

秘書検定

大原簿記情報医療専門学校名古屋校(愛知県名古屋市)

事務職として必要な対人スキル・接遇スキルが確実に身に付く

「栄誉ある賞をいただくことができ、職員一同大変うれしく思います。諦めることなくついてきてくれた学生にも感謝の気持ちを伝えたいです」と語る大原簿記情報医療専門学校名古屋校の鈴木由里加先生。同校では医療機関や一般企業の事務職を目指す学生が、事務職として必要な対人スキル・接遇スキルを身に付けるため秘書検定を受験している。「実務に直結するよう、準1級に全員で合格することを目標に学習に励んでいます。記述問題は過去問題を参考に類似問題を繰り返し解くことで状況に応じ

医療事務科の鈴木由里加先生



た解答ができるようになります。面接対策としては日常生活からあいさつの大切さ、お辞儀の角度や歩き方などの立ち居振る舞いを意識するように伝えており、知っているだけでなく“使いこなせる、実践できる”ことを目標に指導しています」。就職活動でもすぐに役立っており、秘書検定を学ぶ前と学んだ後では面接練習の受け答えが違うと言う。「今後も秘書検定を通して多くの学生が人として成長できるように指導に励んでいきたいです」。